

一般競争入札説明書

沖縄県が発注する物品等の調達契約に係る一般競争入札公告に基づく一般競争入札（以下「入札」という。）については、関係法令に定めるほか、この入札説明書による。入札に参加する者（以下「入札参加者」という。）が熟知し、かつ、遵守しなければならない一般的事項は、下記のとおりである。

1 公告日 令和4年6月21日（火曜日）

2 一般競争入札に付する事項

(1) 調達する物品の名称及び数量

名称 自動飛行型病害虫被害識別装置一式

数量 一式

(2) 調達する物品等の性質等 仕様書による

(3) 納入期限 令和4年8月26日（金曜日）

(4) 納入場所 沖縄県農業研究センター害虫行動実験棟（沖縄県糸満市字真壁820）

3 入札参加資格要件

次の要件を全て満たす者とする。

(1) 沖縄県が発注する物品の製造、買入れ、売払い等の競争入札に参加する者の資格に関する規程（昭和47年沖縄県告示第69号）に基づく競争入札参加者名簿に登録された者であること。

(2) 購入備品に関し、点検整備の体制及び部品等の供給体制が確立されており、かつ、故障時の障害を速やかに復旧させるための対応ができる者であること。

(3) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。

(4) 国及び沖縄県より指名停止措置を受けている期間中でないこと。

(5) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団又は同条第6項に規定する暴力団員と関係を有していない者。

4 入札参加申込期間及び提出書類

本件に係る入札に参加予定の者は、一般競争入札参加資格確認申請書等を受付期間内に次の場所に提出すること。

(1) 受付期間：令和4年6月21日（火曜日）～令和4年7月5日（火曜日）（必着）

※持参の場合は土・日・祝日・慰霊の日を除く10時から17時までに持参し、郵送の場合は、書留もしくは特定記録を利用すること。なお、FAX及び電子メールによる関係書類の提出は受け付けない。また、提出された書類に不備等のある場合は受付期間内に補正することとし、提出された書類は返却しない。

(2) 質問受付期間：令和4年6月21日（火曜日）～令和4年7月1日（金曜日）17時（必着）

※質問はメールによる受付のみとし、件名に「害虫被害識別装置」と記載すること。

E-mail：xx049400@pref.okinawa.lg.jp

(3) 入札参加資格要件の審査に係る書類

ア 申請書等提出確認票 1部

イ 一般競争入札参加資格確認申請書 1部

ウ 沖縄県より通知された「競争入札参加資格通知書」の写し 1部
エ 返信用封筒（404円分の切手を添付した長形3号封筒）

(4) 参加申請書の提出先

沖縄県農業研究センター病虫管理技術開発班 永山宛
〒901-0336 沖縄県糸満市字真壁820番地

※提出の際は、封筒に「害虫被害識別装置申請書」在中と朱書すること。

5 入札及び契約の手続において使用する言語並びに通貨

日本語及び日本国通貨

6 入札保証金

- (1) 本件に係る入札に参加しようとする者は、沖縄県財務規則（昭和47年沖縄県規則第12号）第100条の規定により、見積る契約金額の100分の5以上の入札保証金又はこれに代わる担保を納付又は提供すること。

ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、入札保証金の全部を免除することができる。

ア 保険会社との間に県を被保険者とする入札保証保険契約を締結し、その証書を提出する場合

イ 国（独立行政法人、公社及び公団を含む。）又は本県若しくは本県以外の地方公共団体と種類及び規模をほぼ同じくする契約を締結した実績を有し、これらのうち過去2か年の間に履行期限が到来した二以上の契約をすべて誠実に履行したことを証明する書面を提出する場合

- (2) 入札保証金のその他詳細については、別紙「入札保証金について」による。

7 入札日時及び会場

入札日：令和4年7月13日（水曜日）10時00分

会場：沖縄県農業研究センター本館 2階小会議室（沖縄県糸満市字真壁 820番地）

※入札参加資格審査により資格要件を認められた者は、審査結果通知に同封する入札書にて金額等を記入の上、入札日に会場で直接提出するか、郵送の場合は令和4年7月12日（火曜日）17時までに書留または特定記録を利用し提出すること。なお、郵送の場合は再度の入札にも対応できるように準備し、それぞれの入札書は別封すること。

8 入札の無効

次の各号のいずれかに該当する入札は、無効とする。

- (1) 入札参加資格のない者がした入札
- (2) 同一人が同一事項についてした2通以上の入札
- (3) 2人以上の者から委託を受けた者が行った入札
- (4) 入札書の表記金額を訂正した入札
- (5) 入札書の表記金額、氏名、印影又は重要な文字が誤脱し、又は不明な入札
- (6) 入札条件に違反した入札
- (7) 談合又はその他不正の行為があった入札
- (8) 入札保証金が所定の金額に達しない者が行った入札

9 落札者の決定方法

- (1) 有効な入札書を提出した者で、予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって申込みをした者を落札者とする。
- (2) 落札となるべき同価格の入札をした者が2人以上あるときは、直ちに当該落札者にくじを引かせ、

落札者を決定するものとする。この場合において、当該入札者のうち開札に立ち会わないもの又はくじを引かないものがあるときは、これに代えて当該入札事務に関係のない職員にくじを引かせるものとする。

(3) 開札をした場合において落札者がいない場合は、再度の入札を行う。この場合において、再度の入札は直ちにその場で行う。なお、再度の入札は1回までとする。

(4) 再度の入札を行っても落札者がいない場合は、地方自治法施行令第167条の2第1項第8号の規定に基づき、随意契約ができるものとする。

10 最低制限価格

設定しない。

11 契約保証金

落札者は、沖縄県財務規則（昭和47年沖縄県規則第12号）第101条の規定により、契約金額の100分の10以上の契約保証金又はこれに代わる担保を納付又は提供すること。

ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、契約保証金の全部を免除することができる。

(1) 保険会社との間に県を被保険者とする履行保証保険契約を締結し、その証書を提出する場合

(2) 国（独立行政法人、公社及び公団を含む。）又は本県若しくは本県以外の地方公共団体と種類及び規模をほぼ同じくする契約を締結した実績を有し、これらのうち過去2か年の間に履行期限が到来した二以上の契約をすべて誠実に履行したことを証明する書面を提出する場合

12 その他

(1) 代理人が出席する場合は、審査結果通知に同封する委任状を当日提出するものとする。

(2) この一般競争入札に参加する者は、入札公告及びこの説明書並びに契約条項を熟読の上、入札しなければならない。この場合において、入札説明書等について疑義があるときには関係職員に説明を求めることができる。ただし、入札後はこれらの不明を理由として異議を申し立てることはできない。

13 問い合わせ先

沖縄県農業研究センター病虫管理技術開発班 永山

〒901-0336

沖縄県糸満市字真壁820番地

E-mail: xx049400@pref.okinawa.lg.jp